



『ただしく あかるく たくましく』

令和7年4月18日



新湊放生津小学校スタート

令和7年4月8日 開校式。射水市教育委員会 金谷真教育長の開校宣言により、射水市立新湊放生津小学校が開校しました。開校式では、夏野元志射水市長並びに多くの来賓の方々に来校いただき、校旗授与、児童代表による「誓いのことば」、校歌を作詞作曲していただいた澤武紀行さんの伴奏による校歌の披露を行いました。翌9日の入学式では、38名の1年生を迎え、全校児童313名と教職員39名により、新湊放生津小学校の記念すべき初年度である令和7年度がスタートしました。

学校だよりの題字にある「ただしく あかるく たくましく」は本校の校訓です。変化の激しいこれからの時代を生き抜くために、「確かな学力」「豊かな人間性」「健やかな体」の知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育てていきたいと考えています。知の「ただしく」では、正しく考え、自ら進んで学ぶ力を、徳の「あかるく」では、快活で温かい心、前向きに取り組む力を、体の「たくましく」では、粘り強く、あきらめない心、社会の変化に柔軟に対応できる力を身に付け、自律し未来を切り拓く子供を育てる学校を目指してまいります。また、新たな学校となりましても地域での学び、地域とのつながりをこれまで以上に大切に、子供たちのふるさとを愛する心、ふるさとへの誇りを育てていきます。本校教育活動への保護者、地域の皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

新湊放生津小学校を紹介します

校歌

作詞・作曲 澤武 紀行

一 イヤサイヤサと 声勇ましく

響き渡るよ 我が放生津

うまず たゆまず 清く 正しく

豊かなるかな奈呉の海

友達沢山出来る学びや

勇気と共に夢追いかけて

切磋琢磨の日々を楽しく

誇りを胸に我行かん

いざいざ ああ いざ

我ら 世界へ飛び立とう

二 イヤサイヤサと 声高らかに

響き渡るよ 我が新湊

協和 敬愛 自主 自律

青空かける我が心

なかよしこよしで手を取り合って

希望を胸に未来を見つめ

志操堅固の日々を守りて

命輝き我行かん

いざいざ ああ いざ

我ら 世界と共にあり

三 イヤサイヤサと 我らの声が

響き渡るよ ふるさとの空

古人も 歌に詠みたる

歴史麗し奈呉の浦

明るく元気に挨拶交わし

友との出会いの奇跡を敬し

温故知新の術輝きて

いや栄えゆく我が町よ

いざいざ ああ いざ

新湊放生津小学校

校訓

ただしく あかるく たくましく



校章

全体のシルエットは斜俯瞰で見た「桜」の花を。中央には、仰ぎ見る大空へ羽ばたく「鳩」を表現。両校の伝統と誇りを、隔てなく融合させ、新しい小学校へしっかりと継承していくシンボルとなっている。

射水市教育の基本理念

「豊かな人間性と創造性を備えた、たくましい人材の育成、射水市を担い、様々な分野で活躍できる人づくり」

学校教育目標 ふるさとを愛し、未来を切り拓く子供の育成

重点目標 「たたく」「あかるく」「たくましく」 みんなでつくろう！『あつくて、あったかい学校』

★目指す学校像★

たたく : 安心・安全な信頼される学校
あかるく : 魅力ある楽しい学校
たくましく : 社会の変化に柔軟に対応する学校

★目指す教師像★

新たな教育に向け、変革（チェンジ）を起こす
○可能性に挑戦し、高みを目指す「こころいき」
○子供、保護者、地域、同僚を大切にする「思いやり」
○困難に打ち勝つ「たくましさ」

★目指す子供像★

たたく子（知）

進んで学び、よく聞き、
自分の考えを伝え合う子供

- ・主体的に学習に取り組む
- ・協働的に学ぶ

アクションプラン①

授業中の言語活動、家庭学習（達成度 85%）

あかるい子（徳）

思いやりのある行動や
あたたかい言葉遣いをする子供

- ・いのちを大切にする
- ・よりよい学校、学級をつくる

アクションプラン②

挨拶、親切な行い・言葉遣い（達成度 85%）

たくましい子（体）

進んで運動し、規則正しい
生活を送ろうとする子供

- ・運動に親しむ
- ・よい生活習慣を身に付ける

アクションプラン③

運動・外遊び、基本的な生活習慣（達成度 85%）

＜「学びづくり」の具体的方策＞

- 創意と裁量による授業づくり
 - ・「分かった」が実感できる授業
 - ・学習内容の定着（スキルタイム）
 - ・20分、40分、60分の授業形態
- 問題発見・解決能力の育成
 - ・探究的な学習「問題解決型学習」の推進（たんきゅうタイム）
 - ・起承転結のある授業展開、単元構想
- 言語能力の育成
 - ・発問や問い返しの吟味
 - ・根拠を基にした話し合い
- 情報活用能力の育成
 - ・一人一台端末の利活用をベースに据えた授業づくり
 - ・系統的なプログラミング教育
- 英語に親しむエンジョイタイム
- 自主学習の取組の啓発
- 読書活動の推進

＜「心づくり」の具体的方策＞

- 「ふるさと学」の実施
 - ・系統的なふるさと教育
 - ・関係機関との連携
 - ・地域人材の活用
 - ・地域行事への参加
- 温かい人間関係づくり
 - ・元気で気持ちのよい挨拶への取組
 - ・思いやりのある親切な行動やあたたかい言葉遣いの推奨
 - ・縦割り活動や異学年交流の推進
 - ・交流集会の実施
- 「いのちの教育の充実」
 - ・いのちの授業の実施
 - ・栽培、飼育の体験活動
- ボランティア活動の推進
 - ・委員会活動、係活動の充実
 - ・ちょこボラの推奨
- 集団生活における規則、規律の遵守

＜「体づくり」の具体的方策＞

- 運動の日常化
 - ・教科体育、体育的行事の充実
 - ・時間、場所、活動内容の工夫
 - ・チャレンジ 3015 の取組
 - ・外部講師招聘による運動技能の向上
- 望ましい生活習慣の形成
 - ・「とやまゲンキッズ作戦」の活用と家庭との連携
 - ・担任と養護教諭の連携による保健指導の充実
 - ・情報モラル教育の推進
 - ・ネットルールの作成と遵守
- 心の安定と育成
 - ・SC、SSW 等との連携
 - ・マイサポーター制度の活用
 - ・実態把握（WEBQU、アンケート等）
 - ・スクラムタイムによる情報共有
- 安全教育の充実
 - ・避難訓練や交通安全指導による危機回避能力の育成

連携・協力

学校運営協議会

＜地域＞

- ◎学校支援ボランティア
- ◎安全の見守り活動
- ◎学校環境整備

＜家庭＞

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎温かいふれあいやコミュニケーション
- ◎家庭学習とメディアコントロール